KHYG-1

305890

□要

□明

KHYG-1□、侵攻性NK細胞白血病と診断された成人女性患者の末梢血から樹立されたヒト自然殺傷（ NK）細胞白血病細胞株である。本細胞株 □初回診断時に樹立され、エプスタイン・バーウイルス（EBV）陰性のNK細胞悪性腫瘍を代表しており、EBV関連である多くのNK/T細胞リンパ腫モデルと□区別される。 KHYG-1細胞□浮遊培養で増殖し、活性化NK細胞の細胞形態学的・免疫表現型的特徴を示す。具体的に□CD56および細胞質CD3εの発現を認め、表面CD3およびT細胞受容体遺伝子再構成を欠く。これ □真のNK細胞系統由来と一致する。

分子プロファイリング研究で□ ′KHYG-1□NK細胞悪性腫瘍のゲノム解析およびトランスクリプトーム解析に組み込まれている。NK細胞株横断的なアレイ比較ゲノムハイブリダイゼーションおよび遺伝子発現研究により、 NK細胞腫瘍における反復的な染色体異常（6q21領域の欠失や腫瘍抑制経路に影響を与える変異など）が同定されている。 いくつかのEBV陽性NK細胞株と□対照的に、KHYG-1□全コード領域解析において検出可能な ATR遺伝子変異を有しておらず、これ□NK細胞腫瘍内の分子的異質性を強調している。遺伝子発現プロファイリングにより、KHYG-1□NK細胞関連受容体および細胞傷害性エフェクター分子の発現を特徴とする NK細胞系統クラスターに分類され、細胞傷害性 αβおよびγδT細胞リンパ腫と□区別される。

機能的に□ ′KHYG-1□in vitroでインターロイキン-2依存性の増殖を示し、NK細胞に典型的な細胞傷害活性を保持している。 本細胞株□、オーロラキナーゼAやNOTCH経路成分などNK細胞の生存・増殖に不可欠なシグナル伝達経路の解明や、 NK細胞悪性腫瘍を標的とする治療候補阻害剤の評価に広く利用されている。 EBV陰性の侵攻性NK細胞白血病モデルとして、KHYG-1□ウイルス駆動型リンパ腫形成に依存しない、 NK細胞変異における固有の発癌メカニズム研究のための貴重な in vitroシステムを提供する。

ティッシュ	末梢血
病気	ナチュラルキラー細胞リンパ芽球性白血病／リンパ腫

同義語

- KHYG1
- KHYG

分類

生物	人間
セックス	女性
バイオセーフティレベル	1

特徴

形態学	リンパ球様
倍増時間	24～48時間；約30～40時間；約54時間，約30時間，約25時間

識別子

引用

KHYG-1（Cytionカタログ番号305890）

NCBI 納税者番号	9606
セロサウルス	CVCL_2976

発現と感受性

変異プロファイル

変異：p.Gly12Ala、不特定；変異：p.Arg248Trp、不特定

Cytion GmbH
Nikola-Tesla-Str. 3
69124 Heidelberg
Tel: +49 (0)6221 405780
info@cytion.com
cytion.com

Registered office Heidelberg
VAT ID: DE283292917
Local court Mannheim - HRB 714394
CEO / Geschäftsführer: Jonathan Steubing

Banking information
Sparkasse Heidelberg
IBAN: DE35 6725 0020 0009 2076 86
BIC: SOLADES1HDB

取り扱いと飼育

培地

RPMI1640、w：2.0mM安定グルタミン、w：2.0g/L NaHCO3（Cytion article number 820700a）

培養雰囲気	37℃、5%CO2、加湿雰囲気。

サプリメント

培地に10%の熱不活化FBSと10 ng/mlのIL-2を添加する

解離試薬	なし
分割比率	3～4日ごとに1/4ずつ分割する。
流体の更新	懸濁細胞培養による単純な希釈。3～4日ごとに継代し、分割比□1/4とする。

解凍と培養

Confirm that the vial remains deeply frozen upon delivery, as cells are shipped on dry ice to maintain optimal temperatures during transit.
Upon receipt, either store the cryovial immediately at temperatures below -150°C to ensure the preservation of cellular integrity, or proceed to step 3 if immediate culturing is required.
For immediate culturing, swiftly thaw the vial by immersing it in a 37°C water bath with clean water and an antimicrobial agent, agitating gently for 40-60 seconds until a small ice clump remains.
Perform all subsequent steps under sterile conditions in a flow hood, disinfecting the cryovial with 70% ethanol before opening.
Carefully open the disinfected vial and transfer the cell suspension into a 15 ml centrifuge tube containing 8 ml of room-temperature culture medium, mixing gently.
Centrifuge the mixture at 200 x g for 5 minutes, carefully discard the supernatant containing freezing medium.
Follow the procedure described under Post-Thaw Recovery

品質管理と凍結保存

凍結培地	凍結保存培地として□、解凍後の生存率を十分に高めるため、完全増殖培地＋ 10%DMSOを使用している。

保管条件

長期保存の場合、バイアルを-150～-196℃の気相液体窒素に入れる。80℃での保存□、液体窒素に移す前の短い暫定措置としてのみ許容される。

配送条件

凍結保存された細胞株□、輸送中約-78℃を維持するのに十分な保冷剤とともに、有効な断熱包装でドライアイスとともに輸送される。受領後、直ちに容器を検査し、遅滞なくバイアルを適切な保管場所に移してください。

寄付者

ドナーの年齢	45年
民族	日本語

法務・安全

安全上の注意事項

将来の融解のためにクライオバイアルを液体窒素に保存する場合、厳格な安全対策を遵守することが必須である。適切な保護手袋と保護衣　□不可欠であり、液体窒素タンクへの凍結サンプルの移動中また□液体窒素タンクからの凍結サンプルの移動中に □、フェイスマスクまた□安全ゴーグルの使用が義務付けられている。これ □、凍結試料を取り出す際に、凍結試料が爆発し、鋭利な破片が飛び散って怪我をするリスクを軽減するためである。

保証

サイシオン□、製品の品質と生存率を保証します。
当社で□、培養を開始した時点で、当社施設からの出荷後 60日間、細胞が生存可能であることを保証しています。
すべての材料が、分析証明書および／また□製品シートに記載された仕様に適合していることを保証します。
詳細について□、<a href=""/Who-we-are/Warranty/"" hreflang=""x-default"">Warranty Statement をご参照ください。

物質移転契約書の締結が必要	Yes

Cytion GmbH
Nikola-Tesla-Str. 3
69124 Heidelberg
Tel: +49 (0)6221 405780
info@cytion.com
cytion.com

Registered office Heidelberg
VAT ID: DE283292917
Local court Mannheim - HRB 714394
CEO / Geschäftsführer: Jonathan Steubing

Banking information
Sparkasse Heidelberg
IBAN: DE35 6725 0020 0009 2076 86
BIC: SOLADES1HDB